

○平成 20 年 9 月 17 日（水）、18 日（木）三田共用会議所  
食品安全委員会とともに考える  
～食のグローバル化 みんなで守ろう食の安全～

## 講演者等プロフィール

9 月 17 日

### セッション 1：特別委員会

<講演講師>

#### 見上 彪（みかみ・たけし）

食品安全委員会委員長。

札幌医科大学微生物学教室講師、ハノーバー獣医科大学研究員、北海道大学獣医学部助教授、東京大学農学部獣医学科教授、帯広畜産大学原虫病研究センター教授、センター長、日本大学生物資源科学部獣医公衆衛生学研究室教授を経て現職。

#### ディエン・リーム（Djen LIEM）

欧州食品安全機関（EFSA）科学委員会及びアドバイザーフォーラムユニット長。

生物学（ユトレヒト大学）および化学物質・毒物学（アムステルダム大学）博士課程修了。オランダ国立公衆衛生環境保護研究所ダイオキシン・ワーキング・グループの座長及びWHOにおけるダイオキシン研究のオランダ代表者、EFSA 科学委員会コーディネーターを経て現職。

## セッション2：パネルディスカッション

### 「どう守る食品の安全性－食品安全委員会の役割と課題－」

<パネリスト（特別委員会講師を除く）>

#### 小泉 直子（こいずみ・なおこ）

食品安全委員会委員長代理。

神戸大学医学部助手、兵庫医科大学助教授、兵庫医科大学教授を経て現職。

#### 吉川 泰弘（よしかわ・やすひろ）

食品安全委員会プリオン専門調査会座長。

東京大学大学院農学生命科学研究科 教授。

東京大学医科学研究所助教授、厚生省国立予防衛生研究所筑波霊長類センター一長等を経て現職。また、厚生労働省の厚生科学審議会感染症分科会委員等を務める。

#### 神田 敏子（かんだ・としこ）

全国消費者団体連絡会 前事務局長。

食育推進会議、食育推進基本計画検討委員。

国民生活審議会、食料・農業・農村審議会委員等を兼務。

生活協同組合さいたまコープ理事を経て 2001 年より全国消費者団体連絡会・「食の分野」担当事務局。

翌 2002 年 5 月より 2008 年 5 月まで、同連絡会事務局長を務める。

<コーディネーター>

#### 合瀬 宏毅（おおせ・ひろき）

日本放送協会（NHK）解説委員。

日本放送協会（NHK）入局後、鹿児島放送局、番組制作局、名古屋放送局などで勤務。

「NHKスペシャル」、「モーニングワイド」などを担当し「BS 2 3 経済最前線」など経済番組のプロデューサーを経て 2000 年より現職。「食料・第一次産業」を中心とする経済問題担当。

### セッション3：食品安全に関する研究成果合同発表会

<コーディネーター>

長尾 拓（ながお・たく）

食品安全委員会委員。

田辺製薬株式会社、東京大学薬学部教授、国立医薬品食品衛生研究所長を経て現職。

### セッション4：全国食品安全連絡会議

「地域におけるリスクコミュニケーションの促進」

<コーディネーター>

野村 一正（のむら・かずまさ）

食品安全委員会委員。

株式会社農林中金総合研究所顧問。

株式会社時事通信社へ入社。編集局経済部、「農林経済」編集長、編集局編集委員、解説委員、編集局整理部長を経て現職。

本間 清一（ほんま・せいいち）

食品安全委員会委員。

東京農業大学教授。

お茶の水女子大学家政学部助手、講師、助教授、教授、同大学生生活科学部教授、学部長を経て現職。

9月18日

## セッション5：国際ミニシンポジウム

<講演講師>

### 熊倉 功夫 (くまくら・いさお)

林原美術館館長。国立民族学博物館名誉教授、文学博士。  
京都大学人文科学研究所助手、筑波大学教授、国立民族学博物館教授を経て、  
林原美術館（岡山市）の館長に就任。専門は日本文化史で、「茶の湯—わび茶  
の心とかたち」「日本料理文化史—懐石を中心に」などの著書がある。

### クロード・フィッシュラー (Claude FISCHLER)

フランス国立社会科学高等研究院・国立科学研究センター (EHESS / CNRS) 研究  
ディレクター。エドガール・モラン研究所 所長。

リスク認知、リスクコミュニケーションを専門とし、仏食品安全衛生庁 (AFSSA)、欧  
州食品安全機関 (EFSA) 等、欧州食品安全関連機関の委員会委員等を歴任。

### 鈴木 勝士 (すずき・かつし)

食品安全委員会農薬専門調査会座長。  
日本獣医生命科学大学獣医学部教授、農学博士、獣医師。  
財団法人 動物繁殖研究所、第一製薬株式会社、日本獣医畜産大学助教授を経て現職。  
獣医師免許審議会、農業資材審議会 (農林水産省)、食品衛生調査会、内分泌かく乱物  
質人健康影響検討会 (厚生労働省) ほか、文部省、環境省、経産省の政府委員歴任。獣  
医生理学に加え、先天異常、遺伝性疾患、実験動物、毒性学など多岐にわたる研究を行  
っている。

### ロイス・ロッシ (Lois ROSSI)

米国環境保護庁 (EPA) 農薬業務部 登録課長。  
米国環境保護庁において、食品品質保護法 (Food Quality Protection Act=FQPA) に基  
づく登録農薬の再評価プロジェクトを主導。  
2006年8月、神戸で行われた IUPAC 農薬化学国際会議では、米国環境保護庁が行って  
いる、確率論を応用した食品リスク評価法や、マイナー作物への農薬登録推進事業につ  
いて講演。コーデックス残留農薬部会 (CCPR) や OECD 農薬作業部会において進めら  
れている、農薬の安全性評価の国際協調の推進にも積極的に取り組んでいる。

<コーディネーター>

**畑江 敬子（はたえ・けいこ）**

食品安全委員会委員。

和洋女子大学家政学部教授。

お茶の水女子大学家政学部講師、助教授、教授を経て現職。

**廣瀬 雅雄（ひろせ・まさお）**

食品安全委員会委員。

名古屋市厚生院勤務、名古屋市立大学医学部助手、名古屋市立東市民病院病理科副部長、名古屋市立東市民病院病理科部長、名古屋市立大学医学部助教授、国立医薬品食品衛生研究所病理部部長を経て現職。